

## 令和6年度保険者機能強化推進交付金・介護保険保険者努力支援交付金に関する評価指標の該当状況調査(市町村分)の自己採点結果について

### 1 令和6年度における大田区の自己採点結果

- ・【強化推進交付金】 173点(196点満点) 得点率88.3%
- ・【努力支援交付金】 126点(184点満点) 得点率68.5%

※【令和5年10月11日現在速報値】

※「国評価」としている箇所は、厚生労働省による採点項目です。なお、自己採点及び満点とする点数には、厚生労働省採点分は含んでおりません。

### 2 内訳

内容	配点	大田区	
		得点	得点率
<b>【強化推進交付金】 ※厚生労働省採点分を除く合計値</b>	<b>196</b>	<b>173</b>	<b>88.3%</b>
<b>目標Ⅰ 持続可能な地域のあるべき姿をかたちにする</b>	<b>64</b>	<b>57</b>	<b>89.1%</b>
(i)体制・取組指標群	64	57	89.1%
1 地域の介護保険事業の特徴を把握しているか。	16	16	100.0%
2 介護保険事業計画の進捗状況(計画値と実績値の乖離状況)を分析しているか。	16	16	100.0%
3 自立支援、重度化防止等に関する施策について、実施状況を把握し、必要な改善を行っているか。	16	9	56.3%
4 保険者機能強化推進交付金等に係る評価結果を関係者間で共有し、自立支援、重度化防止等に関する施策の遂行に活用しているか。	16	16	100.0%
(ii)活動指標群	0	0	0.0%
1 今年度の評価得点	12	国評価	0.0%
2 後期高齢者数と給付費の伸び率の比較	12	国評価	0.0%
3 PFS(成果連動型民間委託契約方式)による委託事業数	12	国評価	0.0%
<b>目標Ⅱ 公正・公平な給付を行う体制を構築する</b>	<b>68</b>	<b>58</b>	<b>85.3%</b>
(i)体制・取組指標群	68	58	85.3%
1 介護給付費の適正化に向けた方策を策定しているか。	32	32	100.0%
2 介護給付費適正化事業を効果的に実施しているか。	36	26	72.2%
(ii)活動指標群	0	0	0.0%
1 ケアプラン点検の実施割合	16	国評価	0.0%
2 医療情報との突合の実施割合	16	国評価	0.0%

内容	配点	大田区	
		得点	得点率
目標Ⅲ 介護人材の確保その他のサービス提供基盤の整備を推進する	64	58	90.6%
(i)体制・取組指標群	64	58	90.6%
1 地域における介護人材の確保・定着のため、都道府県等と連携しつつ、必要な取組を実施しているか。	30	24	80.0%
2 地域におけるサービス提供体制の確保や、自立支援・重度化防止、介護人材確保に関する施策等の推進に当たって、庁内・庁外における関係者との連携体制が確保されているか。	34	34	100.0%
(ii)活動指標群	0	0	0.0%
1 高齢者人口当たりの地域住民に対する介護の仕事の魅力を伝えるための研修の修了者数	12	国評価	0.0%
2 高齢者人口当たりの介護人材(介護支援専門員を除く。)の定着、資質向上を目的とした研修の修了者数	12	国評価	0.0%
3 介護支援専門員を対象としたケアマネジメントの質の向上に関する研修(介護支援専門員法定研修を除く。)の総実施日数	12	国評価	0.0%
目標Ⅳ 高齢者がその状況に応じて可能な限り自立した日常生活を営む	0	0	0.0%
成果指標群	0	0	0.0%
1 軽度【要介護1・2】(平均要介護度の変化Ⅰ) 短期的な要介護認定者の平均要介護度の変化率の状況はどのようになっているか。	20	国評価	0.0%
2 軽度【要介護1・2】(平均要介護度の変化Ⅱ) 長期的な平均要介護度の変化率の状況はどのようになっているか。	20	国評価	0.0%
3 中重度【要介護3～5】(平均要介護度の変化Ⅰ) 短期的な要介護認定者の平均要介護度の変化率の状況はどのようになっているか。	20	国評価	0.0%
4 中重度【要介護3～5】(平均要介護度の変化Ⅱ) 長期的な平均要介護度の変化率の状況はどのようになっているか。	20	国評価	0.0%
5 健康寿命延伸の実現状況 要介護2以上の認定率、認定率の変化率の状況はどのようになっているか。	20	国評価	0.0%

内容	配点	大田区	
		得点	得点率
<b>【努力支援交付金】 ※厚生労働省採点分を除く合計値</b>	<b>184</b>	<b>126</b>	<b>68.5%</b>
<b>目標Ⅰ 介護予防/日常生活支援を推進する</b>	<b>52</b>	<b>14</b>	<b>26.9%</b>
(i)体制・取組指標群	52	14	26.9%
1 介護予防・生活支援サービス・一般介護予防事業の実施に当たって、データを活用して課題の把握を行っているか。	6	1	16.7%
2 通いの場やボランティア活動その他の介護予防に資する取組の推進を図るため、アウトリーチ等の取組を実施しているか。	9	4	44.4%
3 介護予防等と保健事業を一体的に実施しているか。	7	5	71.4%
4 通いの場の参加者の健康状態等の把握・分析により、介護予防・生活支援サービス・一般介護予防事業の内容等の検討を行っているか。	7	0	0.0%
5 地域におけるリハビリテーションの推進に向けた具体的な取組を行っているか。	7	4	57.1%
6 生活支援コーディネーターの活動等により、地域のニーズを踏まえた介護予防・生活支援の体制が確保されているか。	9	0	0.0%
7 多様なサービスの活用の推進に向け、実施状況の調査・分析・評価を行っているか。	7	0	0.0%
(ii)活動指標群	0	0	0.0%
1 高齢者人口当たりの地域包括支援センターに配置される3職種の人数	4	国評価	0.0%
2 地域包括支援センター事業評価の達成状況	12	国評価	0.0%
3 地域ケア会議における個別事例の検討割合(個別事例の検討件数/受給者数)	4	国評価	0.0%
4 通いの場への65歳以上高齢者の参加率	8	国評価	0.0%
5 高齢者のポイント事業への参加率	4	国評価	0.0%
6 通いの場等において心身・認知機能を維持・改善した者の割合	4	国評価	0.0%
7 高齢者人口当たりの生活支援コーディネーター数	4	国評価	0.0%
8 生活支援コーディネーターの地域ケア会議への参加割合	4	国評価	0.0%
9 総合事業における多様なサービスの実施状況	4	国評価	0.0%
<b>目標Ⅱ 認知症総合支援を推進する</b>	<b>64</b>	<b>59</b>	<b>92.2%</b>
(i)体制・取組指標群	64	59	92.2%
1 認知症初期集中支援チームが定期的に情報連携する体制を構築し、必要な活動が行えているか。	20	20	100.0%
2 認知症状のある人に対して、専門医療機関との連携により、早期診断・早期対応に繋げるための体制を構築しているか。	19	19	100.0%
3 認知症サポーター等を活用した地域支援体制の構築及び社会参加支援が行えているか。	25	20	80.0%

内容		配点	大田区	
			得点	得点率
(ii)活動指標群		0	0	0.0%
1	高齢者人口当たりの認知症サポーター数	12	国評価	0.0%
2	高齢者人口当たりの認知症サポーターステップアップ講座修了者数	12	国評価	0.0%
3	認知症地域支援推進員が行っている業務の状況	12	国評価	0.0%
目標Ⅲ 在宅医療・在宅介護連携の体制を構築する		68	53	77.9%
(i)体制・取組指標群		68	53	77.9%
1	地域の医療・介護関係者等が参画する会議において、市町村が所持するデータ等に基づき、在宅医療・介護連携に関する課題を検討し、対応策が具体化されているか。	26	11	42.3%
2	在宅医療と介護の連携の強化・推進に向け、相談支援、研修会の開催といった具体的取組を行っているか。	21	21	100.0%
3	患者・利用者の状態の変化等に応じて、医療・介護関係者間で速やかな情報共有が実施できるよう、具体的な取組を行っているか。	21	21	100.0%
(ii)活動指標群		0	0	0.0%
1	入退院支援の実施状況	16	国評価	0.0%
2	人生の最終段階における支援の実施状況	16	国評価	0.0%
目標Ⅳ 高齢者がその状況に応じて可能な限り自立した日常生活を営む		0	0	0.0%
成果指標群		0	0	0.0%
1	軽度【要介護1・2】(平均要介護度の変化Ⅰ) 短期的な要介護認定者の平均要介護度の変化率の状況はどのようになっているか。	20	国評価	0.0%
2	軽度【要介護1・2】(平均要介護度の変化Ⅱ) 長期的な平均要介護度の変化率の状況はどのようになっているか。	20	国評価	0.0%
3	中重度【要介護3～5】(平均要介護度の変化Ⅰ) 短期的な要介護認定者の平均要介護度の変化率の状況はどのようになっているか。	20	国評価	0.0%
4	中重度【要介護3～5】(平均要介護度の変化Ⅱ) 長期的な平均要介護度の変化率の状況はどのようになっているか。	20	国評価	0.0%
5	健康寿命延伸の実現状況 要介護2以上の認定率、認定率の変化率の状況はどのようになっているか。	20	国評価	0.0%